



見守りセンサ

行動特性がわかる ログ解析ソフト

取扱説明書

目次

| | |
|----------------------|----|
| ご使用になる前に必ずお読みください | 2 |
| 安全上のご注意 | 3 |
| 使用前の準備 | 4 |
| • 梱包品の確認 | 4 |
| • ご準備いただくもの | 4 |
| • パソコンの要求仕様 | 4 |
| • インストール | 5 |
| 基本操作方法 | 7 |
| • 初期設定 | 7 |
| • 利用者管理 | 9 |
| • データ管理 | 11 |
| • ログ表示について | 14 |
| • ログ全体画面 | 14 |
| • 週別解析画面 | 17 |
| • 日別解析画面 | 18 |
| 応用操作方法 | 19 |
| • イベント追加・修正・削除 | 19 |
| • メモ書き込み | 20 |
| バージョン情報 | 21 |
| こんなときは…（故障とお考えになる前に） | 21 |
| 本ソフトウェアの仕様一覧 | 22 |
| 保証について | 22 |

ご使用になる前に必ずお読みください

このたびは「見守りセンサ」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

本ソフトウェアは、「見守りセンサ」で記録したデータをパソコンに取り込み、パソコン上でデータ解析を行うためのソフトウェアです。

解析結果は、レポートとしてパソコン画面上でグラフ表示にて確認できるほか、パソコンにプリンタが接続されていれば印刷出力することが出来ます。

本ソフトウェアには、Windows® Operating System は含まれておりませんのでパソコンにWindows® Operating System をインストールしてからご使用ください。

取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。

取扱説明書に不明な点がございましたら、取扱説明書裏面の「お客様相談室」までお問い合わせください。

なお、この取扱説明書は大切に保管してください。

本製品のご使用は、日本国内においてのみ有効です。

■ご注意

- 本ソフトウェアおよび取扱説明書の一部または全部を無断で転用することは、著作権上固く禁じられております。
- 本ソフトウェアおよび取扱説明書を運用した結果の影響については、いっさい責任を負いかねますのでご了承ください。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアと組み合わせによる誤動作などから生じた損害について当社は一切責任を負いません。
- 本ソフトウェアおよび取扱説明書に記載されている事柄は、将来予告なしに変更することがあります。

■正式名称、商標について

本書で使用している商品名などの正式名称は以下の通りです。

| | |
|---------------|--|
| Windows 7 | Microsoft Windows® 7 |
| Windows Vista | Microsoft Windows Vista® |
| Windows XP | Microsoft Windows® XP Operating System |

※本書では、上記のWindows各バージョンを総称してWindowsと称します。

■商標について

- Microsoft、Windows、Windows Vista は米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。
- その他、本書で使用している商品名などは、各社の商標です。

安全上のご注意

■本製品を正しく安全に、また良好な状態でお使いいただくために、この安全上のご注意をよく読んで正しくお使いください。

※品質・性能向上、その他の事情で仕様を変更することがあります。

その際には本書の内容と一部異なる場合もありますのであらかじめご了承ください。

■ここに示した注意事項は、介護者および他の方への危害や財産への損害を未然に防ぐ為の内容を記載しています。必ずお守りください。

■次の表示区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

※「注意」の欄に記載した事項でも、状況によっては重大な事故に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しています。必ずお守りください。

■次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。



禁止

禁止（してはいけないこと）を示す記号です。



指示

指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示します。

警告



禁止

強い衝撃を与えたり、投げ付けたりしない
製品が破損し、けがの原因となることがあります。

注意



禁止

高温・多湿の場所に保管しない
直射日光の当たる場所および高温・多湿の場所に保管しないでください。故障の原因となります。



禁止

静電気や電磁波に近づけない
静電気や電磁波が発生する場所の近くで使用しないでください。故障の原因となります。



禁止

記録面に触れない
CD-ROMの記録面に直接触れないでください。故障の原因となります。

使用前の準備

梱包品の確認

セット内容

ソフトウェア (CD-ROM) : 1 枚

記録用 SD カード (2GB) : 1 枚

取扱説明書 : 1 冊 (本書)

❗ 指示

- 梱包箱から取り出す時に、必ずセット内容を確認してください。

ご準備いただくもの

- 見守りセンサ記録カード (見守り記録が入ったSDカード)
- 本ソフトウェア
- 本取扱説明書
- パソコン (パーソナルコンピュータ)

※同時に複数名のデータを記録する場合は、別途 SD カードが必要になります。

市販の SD カードをお買い求めください。

(推奨品 : 東芝、SanDisk、ELECOM、I-O DATA 製 容量 : 2GB)

※ SDHC カードには対応していません。

パソコンの要求仕様

パソコン使用環境

オペレーティングシステム : Microsoft Windows XP/Vista/7

推奨使用環境

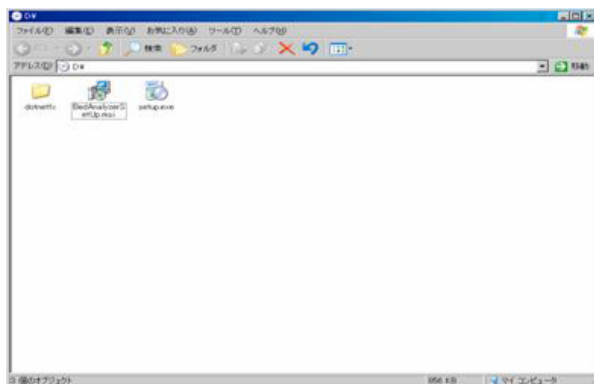
- ハードディスク : 空き容量5Gバイト以上
- 動作サポートソフト : .NET Framework 2.0
(パソコンにない場合、セットアップ時にインストールできます)
- グラフィックス : 解像度1024×768以上
- SDカードスロット : 内蔵または外付け
- CD-ROMドライブ : 内蔵または外付け

⚠ 注意

- SDカードの使用については、付属のSDカードマニュアルなどを参照してください。

インストール

- 1 インストール CD を CD-ROM ドライブに挿入します。マイコンピュータより CD-ROM ドライブを開き、その中の“setup.exe” ファイルをダブルクリックします。



※ CD-ROM ドライブに挿入しただけで、CD-ROM が自動で立ち上がるパソコンもあります。



- 2 セットアップ ウィザードが立ち上がりますので、確認後“次へ”をクリックしてください。

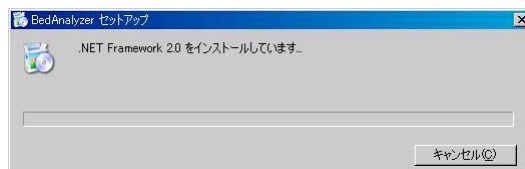
※ .NET Framework 2.0 がパソコンにない場合、本ソフトは起動できませんので、この前の画面で .NET Framework 2.0 インストール画面が表示されます。表示にしたがってインストールしてください。



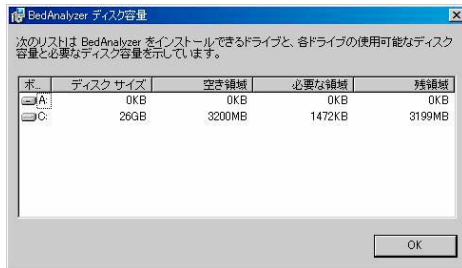
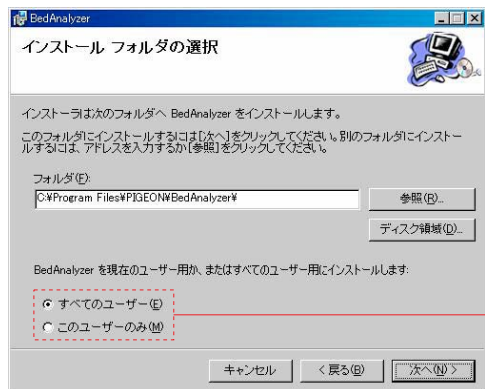
.NET Framework 2.0 とは

マイクロソフト社が開発した、アプリケーション開発実行環境です。
本ログ解析ソフトは、.NET Framework 2.0 の基で動作を行うことを前提としています。

※ .NET Framework 2.0 インストール画面

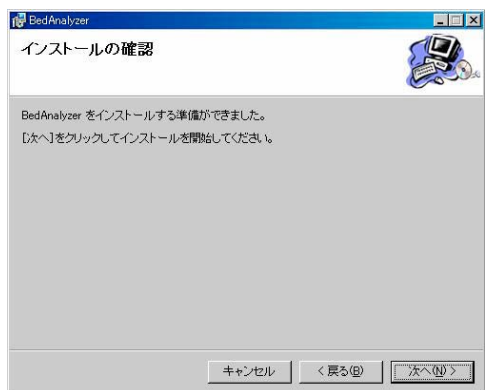


- 3 インストール フォルダ選択画面が立ち上がりますので、インストール先を確認し（インストール先を変更する場合は“参照”ボタンをクリックしてください）、“次へ”をクリックしてください。
 ※パソコンのディスク領域を確認したい場合は、“ディスク領域”ボタンで確認することができます。



通常は、“すべてのユーザー”を選択してください。

- 4 インストールの確認画面が立ち上がりますので、確認後“次へ”をクリックしてください。インストールが開始されます。



- 5 インストール完了画面が立ち上がりますので、確認後“閉じる”をクリックしてください。パソコンのデスクトップ上にソフトウェアのアイコンが作成されるとともに、スタート→プログラム→PIGEON→BedAnalyzerとして登録されます。



Windows Update は、パソコンを常に最新の状態にするものです。Windows Update を行う際は、パソコンの取扱説明書に従ってください。本ログ解析ソフトを実行する上では、特に Windows Update は必要ありません。

- 6 インストールCDをCD-ROMドライブから取り出してください。以上でソフトウェアのインストールは完了です。

※ソフトウェアのアンインストールについては、コントロールパネル内の“プログラムの追加と削除”から実施してください。

アンインストールの際、お客様が入力されましたデータファイル（〇〇〇.mdb）及びログデータファイル（〇〇〇.pad）は削除されません。削除が必要な場合はお客様にて削除をしてください。

基本操作方法

初期設定

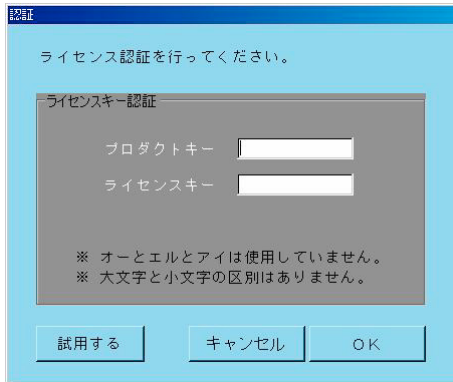
【システム設定】

1 ソフトウェアアイコンをダブルクリックします。



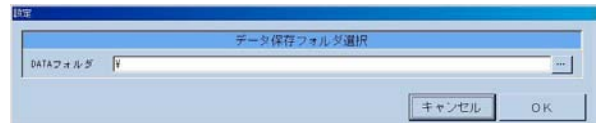
2 認証画面が立ち上がりますので、ケースに記載されているプロダクトキーおよびライセンスキーを入力し、下の“OK” ボタンをクリックすると設定完了メッセージが表示されますので、“OK” ボタンをクリックしてください。

※初回立ち上げ時のみの操作となります。



※認証画面左下の“試用する” ボタンをクリックすると、プロダクトキーおよびライセンスキーを入力しなくても、1ヶ月間ソフトウェアを試用することができます。1ヶ月経過後はプロダクトキーおよびライセンスキーでの認証が必要となります。

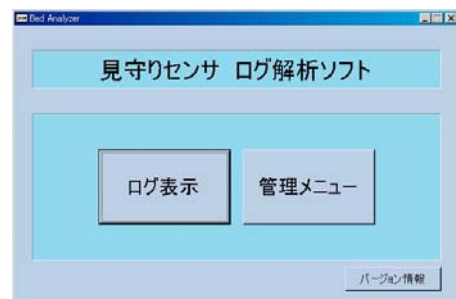
3 認証後、初期設定確認メッセージが表示されます。“OK” ボタンをクリックすると、データ保存フォルダ選択画面が表示されますので、記録データ（見守りセンサで記録したSD記録データ）を保存する場所を指定し、“OK” ボタンをクリックしてください。



⚠ 注意

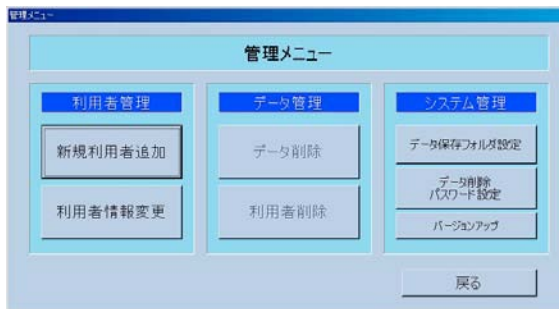
- SDカード読み込み時、指定したデータ保存フォルダにSDカードの記録データが自動で移動し保存されます。このデータフォルダ内のデータはソフトウェアが管理していますので、お客様にて削除やファイル名の変更をすると、ソフトが動作できなくなります。データの削除をする場合は、“管理メニュー” より行ってください。

4 ソフトウェアが起動し、スタート画面が立ち上がります。



【データ削除パスワード設定】

- 1 スタート画面から“管理メニュー” ボタンをクリックすると、管理メニュー画面が立ち上がります。

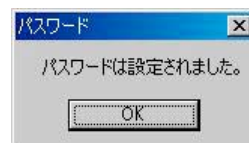


⚠ 注意

- システム管理欄の“バージョンアップ” ボタンは、バージョンアップ時に使用します。通常は使用しません。

- 2 システム管理欄の“データ削除パスワード設定” ボタンをクリックするとデータ削除パスワード設定画面が立ち上がります。パスワード入力後、確認のためパスワードを再入力し、下の“設定” ボタンをクリックしてください。設定完了メッセージが表示されますので、“OK” ボタンを押してください。

※設定が完了すると、管理メニュー画面にあるデータ管理欄の項目を実施することが可能となります。

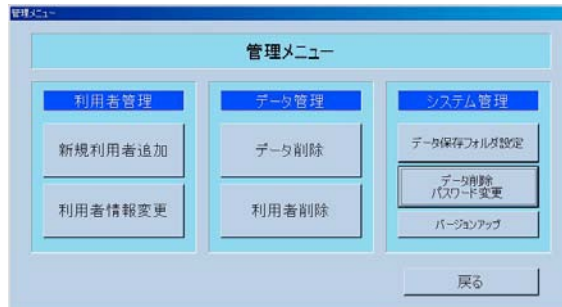


⚠ 注意

- データ削除パスワードを設定していない場合は、管理メニュー画面のデータ管理欄の項目を実施することはできません。
- データ削除パスワードはデータ管理の際、必要となりますので、忘れないように注意してください。

【データ削除パスワード変更】

- 1 スタート画面から“管理メニュー”ボタンをクリックすると、管理メニュー画面が立ち上がります。



- 2 システム管理欄の“データ削除パスワード変更”ボタンをクリックするとデータ削除パスワード変更画面が立ち上がります。
旧パスワード（今までのパスワード）入力後、新しいパスワードを入力し、確認のため新しいパスワードを再入力した後、下の“設定”ボタンをクリックしてください。更新完了メッセージが表示されますので、“OK”ボタンを押してください。



利用者管理

【新規利用者追加】

- 1 スタート画面の“管理メニュー”ボタンをクリックすると管理メニュー画面が立ち上がります。
- 2 利用者管理欄の“新規利用者追加”ボタンをクリックすると利用者新規登録画面が立ち上がります。
- 3 利用者情報を入力し、“登録”ボタンをクリックすると、登録完了画面が表示されますので、確認後“OK”ボタンをクリックしてください。



- 利用者情報のお部屋、お名前、性別は必須項目となっております。入力されていない場合は利用者登録ができませんのでご注意ください。

データ管理

SDカードで記録されたデータは、ソフトウェア内部で整理され、1週間ごとのファイル（月曜日から日曜日までを1ファイル）として管理されています。データ管理を行うには、データ削除パスワード設定（P 8に記載）が必要となります。データ管理で実施することができる内容は以下に示すとおりです。

- データ削除……選択した利用者の記録データ（1週間ごとのファイル）を選択して削除することができます。
- 利用者削除……選択した利用者の記録されている全ての記録データ（利用者情報と1週間ごとのファイル）を削除することができます。

⚠ 注意

• データ削除パスワードを設定していない場合は、管理メニュー画面のデータ管理欄の項目を実施できません。

【データ削除】

- 1 スタート画面の“管理メニュー” ボタンをクリックすると管理メニュー画面が立ち上がります。
- 2 データ管理欄の“データ削除” ボタンをクリックするとデータ削除パスワード確認画面が立ち上がりますので、パスワードを入力し下の“OK” ボタンをクリックしてください。

※パスワードを間違えて入力した場合は、再度入力してください。

⚠ 注意

• パスワードを忘れてしまった場合は、お買い求めの販売店、またはお客様相談室へご連絡ください。

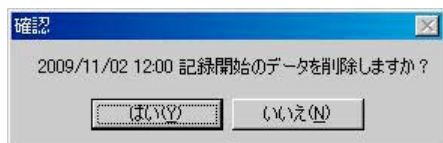
- 3 データ削除の利用者選択画面が立ち上がりますので、データを削除したい利用者の欄を選択し、“選択” ボタンをクリックしてください。



- 4 データ選択画面が立ち上がりますので、表示されているデータから削除したいデータを選択し、“選択” ボタンをクリックしてください。



- 5 確認画面が立ち上がりますので、よろしければ“はい” ボタンをクリックしてください。



注意

- データ削除をすると、選択した過去のデータが削除されます。

【利用者削除】

- 1 スタート画面の“管理メニュー” ボタンをクリックすると管理メニュー画面が立ち上がります。
- 2 データ管理欄の“利用者削除” ボタンをクリックするとデータ削除パスワード確認画面が立ち上がりますので、パスワードを入力し下の“OK” ボタンをクリックしてください。

※パスワードを間違えて入力した場合は、再度入力してください。

パスワード

データ削除パスワード確認

パスワード入力:

※パスワードを忘れてしまった場合は、
お買い求めの販売店、またはお客様相談室へ
ご連絡ください。

キャンセル OK

⚠ 注意

- パスワードを忘れてしまった場合は、お買い求めの販売店、またはお客様相談室へご連絡ください。

- 3 利用者削除の利用者選択画面が立ち上がりますので、データを削除したい利用者の欄を選択し、“選択” ボタンをクリックしてください。削除確認画面が立ち上がりますので、よろしければ“はい” ボタンをクリックしてください。

利用者選択

削除するユーザーを選択してください

| お部屋 | お名前 |
|-----|-------|
| 111 | ○○○○ |
| 222 | ▲▲▲▲▲ |
| 333 | □□□□ |

印刷 選択 戻る



確認

利用者を削除しますとその利用者のデータも全て削除されます。
○○○○様を削除しますか？

はい(Y) いいえ(N)

⚠ 注意

- 利用者を削除すると、その利用者のすべてのデータが削除されます。

ログ表示について

本ソフトウェアで解析できる画面は以下に示す通りとなっています。

① ログ全体画面

重心移動など利用者の状態が一覧で確認できます。

② 週別解析画面

1週間の利用者の状態が把握できます。

臥床期間、離床期間及び離床アラーム回数が確認できます。

③ 日別解析画面

1日の利用者の状態が把握できます。

アラームや介助の時刻と内容が確認できるので記録作成にも活用できます。

※①～③の各画面は印刷できますので、介護日誌として利用することも可能です。

ログ全体画面

- 1 ソフトウェアアイコンをダブルクリックします。
 - 2 ソフトが起動し、スタート画面が立ち上がります。
 - 3 “ログ表示” ボタンをクリックすると利用者選択画面が立ち上がります。データ解析をしたい利用者を選択し、“選択” ボタンをクリックしてください。ログ画面が表示されます。
- ※ 左右重心グラフの端部エリアと最端部エリアを示すピンク色とオレンジ色のラインは、エリア設定が変更された場合、設定内容に応じて変更されます。

読み込み済みのデータを呼出します

SDカードのデータをパソコンに移動します

画面の印刷を行います

週別、日別の解析画面へ移動します

計算重量をグラフ化します

左右重心をグラフ化します。端部エリアをピンク色で、最端部エリアをオレンジ色で表示しています

頭足重心をグラフ化します。最端部エリアをオレンジ色で表示しています

人型がベッド上での重心位置を表示します。

エリア設定：見守りエリアを表示します。「変更前の設定 ⇒ 変更後の設定」となります。
アラーム選択：アラーム選択の状態を表示します。「背上げ+端部」もしくは「背上げ」を表示します。
計算重量：表示画面上でマウスポインタをクリックした場所のベッドにかかっている計算重量を表示します。
体重とは異なりますので、ご注意ください。

4 パソコンのSDカードスロット（無い場合は、市販のカードリーダーを使用）に、「見守りセンサ」で記録したデータのあったSDカードを挿入します。

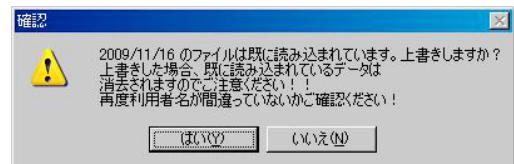
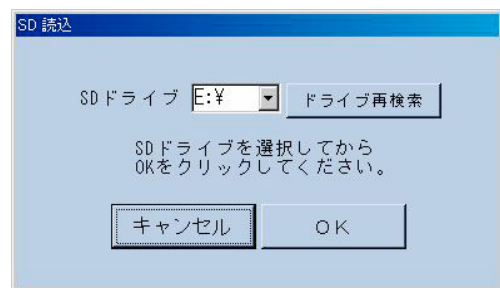
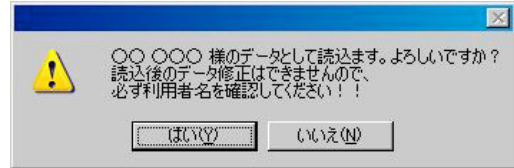
⚠ 注意

- SDカードが見守りセンサのコントローラのSDカードスロットに挿入されていない間は、見守りデータはログとして記録されませんので、ご注意ください。

5 ログ表示画面の左上にある“SDカード読み込み”ボタンをクリックすると、データを作成する利用者名を確認するメッセージが表示されます。よろしければ“はい”を選択してください。

その後、SDカード読み込み画面が立ち上がりますので、SDカードのドライブを選択（通常はSDカードドライブが表示されています。）し、“OK”ボタンをクリックしてください。同じ日にちの記録ファイルが既に取り込まれている場合は、上書きを確認するメッセージが表示されます。よろしければ“はい”を選択してください。

※ SDカードに記録されたデータはパソコンに読み込む際に一週間分のデータとしてまとめて格納されます。



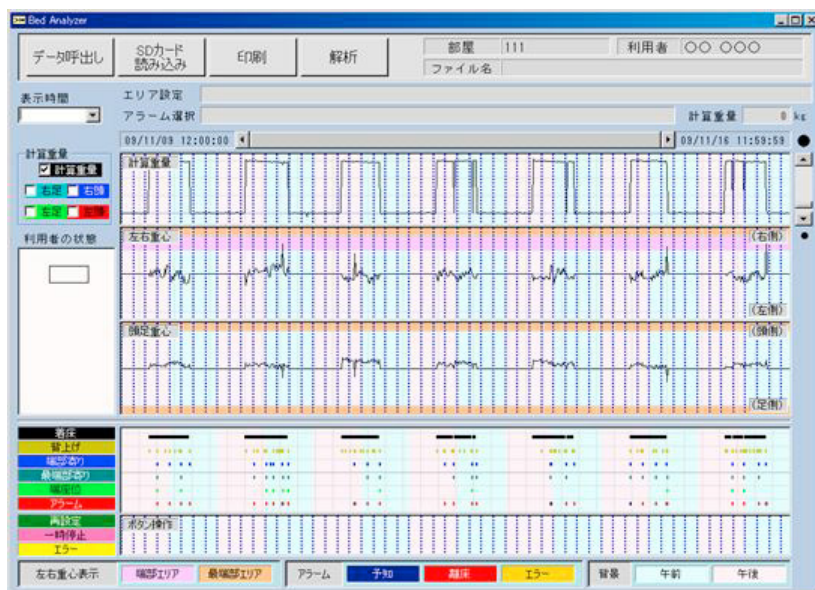
⚠ 注意

- SDカード読み込み時、指定したデータ保存フォルダにSDカードの記録データが自動で移動し保存されます。
- 読み込み後、記録データはSDカードからなくなります。記録データのバックアップを取る場合は、SDカードの読み込み処理の前に実施してください。
- データを上書きすると、既に読み込まれているデータは消去されますのでご注意ください。必ず利用者名が間違っていないか確認してください。

- 6 読み込みが完了すると確認メッセージが表示されますので、“OK” ボタンをクリックしてください。読み込みを確認した後、ログ表示画面の左上にある“データ呼出し” ボタンをクリックするとデータ選択画面が立ち上がりますので、利用者の行動を確認したい日にちが含まれているデータを選択し、“選択” ボタンをクリックしてください。



- 7 ログデータが画面に表示されます。
マウスのポインタを計算重量もしくは重心波形上で移動すると、左側に利用者の状態図が表示されます。また、画面左上にある表示時間プルダウンメニューから表示時間を変更することも出来ます。



※画面の拡大・縮小方法

確認したい部分の波形に、マウスのポインタを移動しダブルクリックするとその部分が波形の中心に移動します。その後、画面左上にある表示時間のプルダウンメニューから表示時間を変更することで拡大・縮小が可能です。

また、マウスホイールがある場合は、ホイール操作でも拡大・縮小することが可能です。

注意

- 表示時間が“全部”になっている場合は、ダブルクリックで波形を中心に移動することはできません。表示時間が“24時間”以下の状態で行ってください。

- 8 ログデータ画面を印刷する場合は、画面上部にある“印刷” ボタンをクリックし、印刷メニューから“印刷” をクリックしてください。

イベント追加・修正・削除

【日別解析結果のイベント追加】

- 1 日別解析結果のイベントを追加したい場合は、日別解析結果画面のイベント欄内にある“イベント追加”ボタンをクリックします。
- 2 イベント追加画面が立ち上がりますので、日付を選択した後イベント時刻を入力し、最後にイベント内容をプルダウンメニューより選択してください。
※追加イベント内容は直接入力することもできます。

イベント追加

解析ファイル ID1_000000_091109.pad

日付 2009/11/10

イベント時刻 午後 00 時 00 分 00 秒 ...

イベント内容

登録 戻る

【日別解析結果のイベント修正】

- 1 日別解析結果のイベントを修正したい場合は、修正したいイベントを選択し、日別解析結果画面のイベント欄内にある“イベント修正”ボタンをクリックします。
- 2 イベント修正画面が立ち上がりますので、イベント内容をプルダウンメニューより選択してください。
※イベント内容は直接入力することもできます。

イベント修正

解析ファイル ID1_000000_091109.pad

日付 2009/11/10

イベント時刻 12:00:00

イベント内容 トイレ誘導

登録 戻る

⚠ 注意

- 予知アラームや離床アラームのイベント内容の修正はできません。

【日別解析結果のイベント削除】

- 1 日別解析結果で追加したイベントを削除したい場合は、削除したい追加したイベントを選択し、日別解析結果画面のイベント欄内にある“イベント削除”ボタンをクリックします。
- 2 イベント削除画面が立ち上がりますので、削除するイベント内容を確認し、よろしければ“削除”ボタンをクリックしてください。



⚠ 注意

イベント削除は、追加したイベントのみ削除することが出来ます。もともと記録されているイベントは削除できません。

メモ書き込み

【日別解析画面へのメモ書き込み】

- 1 日別解析結果にメモを追加したい場合は、日別解析結果画面のメモ欄内にある“メモ書き込み”ボタンをクリックします。
- 2 メモ追加画面が表示されますので、直接メモを入力し、終了後“登録”ボタンをクリックしてください。

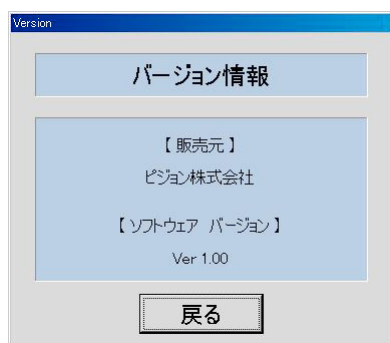


- 3 登録後、日別解析結果画面のメモ欄に追加したメモ内容が表示されます。

バージョン情報

【バージョン情報の確認】

- 1 ソフトウェアアイコンをダブルクリックします。
- 2 ソフトが起動し、スタート画面が立ち上がります。
- 3 スタート画面の右下にある“バージョン情報” ボタンをクリックするとバージョン情報画面が表示され、販売元およびソフトウェアのバージョンが表示されます。



- 4 終了する場合は下の“戻る” ボタンを押してください。

こんなときは…（故障とお考えになる前に）

■故障かな？と思った時には修理をご依頼になる前に以下の表でご確認ください。

| 症状 | 原因 | 処置 |
|--------------------------------|--|--|
| ソフトをインストールしたが起動しない | パソコンのOSが対応していない | パソコンのOSを確認してください (本ソフトウェアはWindows XP、Windows Vista、Windows 7に対応しています) |
| SDカードから記録が読み込めない | SDカードのドライブ指定が違っている | マイコンピュータ画面でSDカードのドライブを確認してください ドライブが見つからない時は「ドライブ再検索」ボタンを押してください |
| | SDカードが壊れている | WindowsのエクスプローラからSDカード内容が参照できるか確認してください |
| 印刷できない | パソコンにプリンターがインストールされていない | パソコンにプリンターをインストールしてください |
| 「mdb ファイルが見つかりません」のエラーメッセージがでる | データ保存先を設定していないか、設定後にデータ保存先のデータを移動してしまったため、データの保存先にmdbファイルがない | P 7の手順で保存先の設定を行ってください |
| データ管理項目が使用できない | データ削除パスワード設定がされていない | システム設定のデータ削除パスワードを設定してください |

※上記の「処置」を確認しても症状が変わらない場合は、お買い求めの販売店、またはお客様相談室へご連絡ください。

本ソフトウェアの仕様一覧

| 項目 | 仕様 | 備考 | |
|--------|--------------------|--|-------------------------|
| システム | 対応 オペレーティングシステム | Microsoft Windows XP Windows Vista Windows 7 | |
| | グラフィックス | 解像度1024×768以上 | |
| データ登録数 | 利用者登録人数 | 制限なし | |
| 解析内容 | ログ表示 | 波形による荷重変化を表示 | |
| | 週別解析結果 | 1週間分の離床、臥床、アラームをグラフで表示 | |
| | 日別解析結果 | 日別のイベント情報を表示 | |
| アウトプット | レポート印刷 | 全ての解析内容項目を印刷可能 | ご使用のパソコンにプリンタが接続されていること |

■仕様は改良のため予告なしに変更されることがあります。ご了承ください。

保証について

本ソフトウェア使用の際、ソフトバグに起因する不具合が発生した場合は、お買い上げ店またはピジョン(株)お客様相談室、ピジョンタヒラ(株)までご連絡ください。

| | |
|--|---|
| <p>ピジョン株式会社 〒103-8480 東京都中央区日本橋久松町4-4 (お客様相談室) TEL 03 (5645) 1235 受付時間 9時~17時 (土・日・祝日を除く) ピジョンホームページは http://pigeon.info/</p> | <p>ピジョンタヒラ株式会社 〒165-0021 東京都中野区丸山2-5-19 TEL 03 (5373) 6711 (代表) 受付時間 9時~17時 (土・日・祝日を除く) ピジョンタヒラホームページは http://www.tahira.co.jp</p> |
|--|---|

